
悪女へ

あゆみかん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

悪女へ

【コード】

N1199L

【作者名】

あゆみかん

【あらすじ】

【ホラー？/短編】

そのまま眠っていればよかったものを。

眠っていて下さい。あなたは何も知らなくていい。決して知ってはなりません

あなたは目を覚ましました、私の隣で。おはようございます、と声を掛けると、あなたはとても純真無垢に答えて下さいました。「此処は何処……？」

此処ですか？ 校舎の裏にあるカツラの樹の傍ですよ……あなた
が風邪をひいてしまわないかと、心配してずっと見ておりました。
そうしたら、あなたは今度、私に向かって聞いてきます。あなたは
誰、どうしてそんな暑そうな黒いコートを着て、綺麗なストレート
の髪を長く伸ばしているのかしら、男のくせに、と……。

「尤もです。貴重なご意見に深く感謝し、有難く頂戴致します。
……変えませんか？」

私はあなたを知っています。夏目葵さん、この校舎の この中
学校の、生徒さんです。よく本を持ち歩いて読書をなさっているの
を見かけました。内気だったみたいで、いつも単独行動なさってた
みたいでした。存じます。

私は誰ですって？ ふふ、とりあえず格好は人でも、人ではあり
ませんね。“名もない枝”^{エダ}でもお呼び下さい。つてあれ、何だす
ぐにバレてしまいましたか。仕方ありませんね、隠すほどでもない
でしょう、そうです、私はこのカツラの樹です。お見知り置きを。

……あれ？ 別の誰かがこちらに来ましたね。セーラーの制服を
着ていますので、この学校の生徒ですが……ひとりですね。小脇に
抱えているのは何の箱でしょうか、気になります。みかん箱、と明
るい赤地に白抜き文字で書かれていたその箱を持って、私の方へと

近づいて来ます。何の目的で来たのでしょうか。

でも変ですね？ おかしいことです。見た目に活発そうな彼女は、あなたがまるで眼中にない。完璧に無視をしている、通過している。そうやって通りすぎて、箱を私の足元に　カツラの樹の根元に置いて、去りました。この箱には一体、何が入っているのでしょうか？ どうぞ、開けてみて下さい、葵さん。

素敵な贈り物だったら良かったんですけど……残念ながら、違ったようです。なかは生き物、可愛い仔猫が一匹です。つぶらな瞳が輝いています。

おっといけない、ついつい猫に手を出してしまうところでした。ははは、食べませんよ。あんまり可愛らしくて、抱き潰してしまいそうです。……嫉妬しないで下さいね？

どうやら捨て猫みたいです、だって他に考えられませんからね。まさかこの仔に爆弾が仕掛けられているってわけではないでしょう、映画やドラマの見過ぎです。

え？　許せない？　猫を捨てるだなんて？

あなたは怖い顔をなさる……でも何てそれも可愛い方なんでしょうか。ついこちらにも同情してしまいますよ、夏目葵さん。そうですね、自分の手に負えないからと言って、捨てるなんて身勝手ですよ。怒りも当然です、はい。

ああ、何処へ？　葵さん、走って何処へ、何処へ行くのですか……校門を出てしまって、もう姿が見えません。さっきの女子生徒を追いかけて行ってしまったのでしょうか。だとしたら、彼女に何をするつもりなんでしょう。

あなたが戻って来るのを、待っています。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1199/>

悪女へ

2010年10月8日14時30分発行